

事務事業 No./名称	■サービス部門 生涯-05 生涯学習センター管理運営事業 □支援部門								
主管課	生涯学習課(鎌倉生涯学習センター) 関連課								
分野名	生涯学習								
目標(目標値)	健やかで心豊かに暮らせるまち 豊かな生涯学習社会の創造を目指します。								
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考 ・各年4月1日(住民基本台帳)				
	人口	177,161人	176,669人	176,484人					
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯					
	事業の対象者数	580,000人	620,000人	578,000人					
運営資源状況	決算値(千円)	178,552	218,190	206,431					
	(国・県)	0	6,846	0					
	(負担金等)	41,778	46,413	47,295					
	(一般財源)	136,774	164,931	159,136					
	人員配置数	3.6	4.0	6.0					
	人件費(千円)	31,504	35,615	53,879					
	協働のパートナー	鎌倉市生涯学習推進委員会	鎌倉市生涯学習推進委員会	鎌倉市生涯学習推進委員会					
事務事業運営経費	総事業費(千円)	210,056	253,805	260,310					
	市民1人当りの経費(円)	1,186	1,437	1,475					
	対象者1人当りの経費(円)	362	409	450					
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名	鎌倉市	平塚市	藤沢市	茅ヶ崎市	逗子市			
	学習センター数	5	26	15	5	2			
	延床面積	11,263㎡	28,553㎡	31,809㎡	3,806㎡	1,919㎡			
	常勤職員数	3.6人	31人	41人	15人	2人			
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)		
	利用者人数	△	目標値	57万9千人	58万	58万	58万	58万5千人	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	62万人	58万人					

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性 A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
生涯学習センター運営事業(173)	28,912千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E	事業の概要 生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や図書購入など、学習センターの運営に必要な業務を行った。
生涯学習センター推進事業(174)	17,939千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E	事業の概要 市民ボランティアである鎌倉市生涯学習推進委員会の企画運営による各種講座・イベントの開催や生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行、生涯学習センターフェスティバルの開催、生涯学習プランの策定などの推進事業を行った。
生涯学習センター管理事業(175)	131,700千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E	事業の概要 生涯学習センターの総合管理、各所修繕や生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理を行った。
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	事業の概要
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	事業の概要
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	事業の概要

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)				
H22年度の課題	・鎌倉生涯学習センターは築後29年が経過し、耐震改修を含めた施設・設備の予防修繕が引き続き必要である。 ・市民団体が活動しやすいような幅広い学習情報の収集と提供、ボランティア等の人材育成を支援していく必要がある。			
課題解決のための取組	・緊急かつ必要な予防修繕(電気設備・空調設備・舞台機構設備等)を計画的に実施し適切な維持管理に努めた。 ・市民ボランティア団体である生涯学習推進委員会が、各種講座等の企画・運営を行っているが、アンケート調査を実施するなど、市民の学習ニーズを的確に捉え成果も上がっている。また、「鎌倉萌」の発行などにより生涯学習情報の提供を行っている。			
未解決の課題	・修繕計画に基づき、施設等の維持修繕を行っているが、老朽化に伴い修繕箇所が増加している。また、耐震診断の結果、2階の一部及びホール部分に壁面補強を行えば、現在の耐震基準を満たす事ができる。なるべく早期に耐震補強を行いたい。			
今後の方針	・耐震補強を含め修繕計画を検証しながら優先順位をつけて予防修繕を実施していく。 ・学習支援コーナーを設置したが、今後は学習相談体制の充実に努めたい。			
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	B	※ □事業完了 課長名 鈴木 郁雄

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
生涯学習センター運営事業 (173)	主な個別事業	173 生涯学習センター管理業務補助嘱託員報酬 25人	25,920	25,913	■適切	□見直し余地あり
		173 センター運営用等消耗品費	2,085	2,085	■適切	□見直し余地あり
生涯学習センター推進事業 (174)	主な個別事業	174 事務補助嘱託員報酬 3人	3,024	3,024	■適切	□見直し余地あり
		174 生涯学習推進協議会委員報償費	510	396	■適切	□見直し余地あり
		174 新春ギャラリー展等報償費	910	910	■適切	□見直し余地あり
		174 生涯学習推進事業実施委託料	7,800	7,800	■適切	□見直し余地あり
		174 生涯学習情報誌「鎌倉萌」編集作成委託料	4,800	4,800	■適切	□見直し余地あり
		174 大学等公開講座事業委託料	500	500	■適切	□見直し余地あり
生涯学習センター管理事業 (175)	主な個別事業	175 鎌倉生涯学習センター等光熱水費	15,787	13,087	■適切	□見直し余地あり
		175 各所修繕料	5,233	5,209	■適切	□見直し余地あり
		175 鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料	37,859	29,917	■適切	□見直し余地あり
		175 鎌倉生涯学習センター設備保守点検委託料	2,434	2,434	■適切	□見直し余地あり
		175 鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料	15,612	14,831	■適切	□見直し余地あり
		175 玉縄学習センター分室総合管理業務委託料	8,263	7,752	■適切	□見直し余地あり
		175 コピー機保守点検委託料	396	244	■適切	□見直し余地あり
		175 学校開放施設管理委託料	4,847	4,679	■適切	□見直し余地あり
		175 鎌倉生涯学習センター土地賃借料	32,247	32,247	■適切	□見直し余地あり
		175 生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	10,011	10,010	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり